

リーダー研修会レポート

8月11日、兵庫教育大学 教授 日渡 円 氏 を講師にお迎えしリーダー研修会を開催いたしました。子どもたちの生きる力の育成のため、教育が変化していく中、学校組織全体の総合力を高めていくには学校のマネジメント力の向上が必要になります。そこで、今回の研修ではマネジメントを主体的に担う教頭・事務職員の果たすべき役割等を考える機会としました。また、今年度は県公立小中学校教頭会様より教頭先生21名の方にも参加いただき、一緒に講義を聞くことができました。

講

義

「学校マネジメント力向上に果たすべき 教頭と事務職員の役割」

午前中の講義は、学校のリーダーは「校長・教頭・事務職員」であり、リーダーに必要なことは、【成果】を出すことである。また、学校のリーダーの役割は直接子どもと向き合う教員のパフォーマンスを上げることであり、というお話から始まりました。

リーダーとしてまずは、全員が目的とする学校目標を作成する。それには

- 社会と結びついている学習指導要領を理解し、社会・地域・保護者・児童生徒そして教職員の思いをふまえ、さらには現在の教育課題（生きる力）、自校の課題を分析し目標を設定する

つぎに…

- 学校目標（目的）達成のために全教職員が向かうためのビジョンを示すことになるが、同時に実践する人たちが納得できるように達成することの良さ（価値）を伝える必要がある

そして教員が働きやすくなるために

- 〈総務〉〈財務〉〈企画〉の分野を教頭と事務職員が担い学校をマネジメントしていく

さらには、教育（子どもが学ぶ）に関わる

- 意図的・計画的に教員が進めている「カリキュラムのほかに、学校にある隠れたカリキュラム（校舎掲示物・備品・校風・地域・花等からも子どもは学ぶことができる）を教頭・事務職員が見える化し、意図的・計画的にすることでカリキュラムがさらに広がる



しかしリーダーとしてこれらの活動で成果をだすために必要なことは

成果をだす

↑

行動を起こし — 対課題…課題に対して何をどうしたか

↑

知識・応用力等の能力を身につけ — 対人…人の調整

↑

経験・学習（これまでの学びや経験）を活かし

自分が置かれる状況で、自分の力を発揮するに必要と

教頭先生・事務職員が共に学校のリーダーとなり、これからの学校を、そして未来を担う子どもたちを育ててほしいと講師からのお話をいただき午前中は終了しました。

グループワーク

午後は、成果に結びつく行動を支える資質能力の一つである「応用力」を養うポイントをつかむための演習を行いました。

○ケース演習① 架空の学校を設定し…

「自分がこの学校のリーダー職員なら、この学校は組織として今後何に取り組むべきか」
ケース本文や、補助資料の学区内の状況、児童生徒・教職員の情報、評価結果などをもとに

- ①個人ワーク…個人で何に取り組むべきか検討する
- ②グループワーク…グループ内で取組を共有し重点を模造紙に転記する
- ③3グループの発表…発表を聞きながら、自分の考えた内容と異なる点や、参考になった点などを付箋に記入する。

☆この演習では、「対課題面の力」に焦点を当て学びました。

対課題面の力とは…「現状をどのように捉え」、「どういった課題を設定し」「どのような施策を遂行するか」というリーダーに強く求められる力のことです。

課題解決のためのステップは、

「現状」を把握した上で、「ありたい姿（目的・目標）」を設定し、ありたい姿を達成するための「課題と具体策」を決定します。

そこで、「現状」を幅広い観点で把握するために必要となる「情報収集」の力を高めることをねらいとした演習を次に行いました。

○ケース演習② 情報収集

- ①個人ワーク…先ほどの架空の学校の現状を把握するために必要な情報を洗い出す
- ②グループワーク…洗い出した内容を、付箋に記入し模造紙に張りだしカテゴリ化する
- ③カテゴリ別に、情報を収集するための入手方法も併せて検討する
- ④3グループの発表…発表を聞きながら、自分になかった観点。参考になった点を付箋に記入する。



情報収集のポイント：できる限り幅広い観点から収集を行うこと。定量・定性の両側面から押さえること。

☆演習のまとめとして、対課題面の力を発揮するために、まずは現状を把握するための情報を収集し分析する。その後ありたい姿(目的)を設定し、現状と目的の差である課題の設定と具体策を考えることが重要であるというお話をいただき研修は終了しました。



研修後、教頭先生方からは「事務職員と一緒にいる研修の必要性を感じた。とても有意義であった。」などのご意見をいただきました。また、市町の代表として参加した事務職員からは、「組織で動くことの必要性その組織を引っ張るリーダーの役割を再確認することが出来た。非常に意識が高まるよい機会となった」との感想をいただきました。

この研修をとおして、学校のマネジメント力向上のため、教頭先生とともに事務職員も学校のリーダーとしての役割を果たしていく必要性を、改めて感じる事が出来ました。